



埼玉大学経済学会主催講演会：

外国人労働者受け入れの積極化を機に考える

「外国人の人権」問題

～退去強制の実務・収容施設の実態から見えてくるもの～

✓ 日時： 6 月 26 日（水）

16:20～17:50

（質疑応答含む）

✓ 会場：経済学部 A303 教室

✓ 講師：高橋 済

弁護士（台東協同法律事務所）。中央大学法科大学院卒。弁護士活動の傍ら、東京弁護士会の「外国人の権利委員会」副委員長も務める。

✓ 対象者：本学学生、教職員、
その他一般

✓ 事前申し込み不要

（どなたでもご自由にご参加頂けます）

✉ 労働力不足に対応するため、政府は今年の4月より新たな外国人受け入れの制度をスタートさせましたが、これを機に改めて「外国人の人権」の問題に社会的な注目が集まっています。とりわけ、入管収容施設には強制送還の日程すら決まっていない多くの人々が長期的に収容され、一部では健康状態が悪化しても仮放免が認められず、適切な医療行為もなされないなど、深刻な人権問題が生じています。この講演会では、外国人の法律問題に詳しい第一線の弁護士の先生から、日本における「外国人の人権」の現状について、お話をいただきます。奮ってご参加ください。

講演に関するお問い合わせ：

大学院人文社会科学部研究科（経済系） 栗島智明
kurishima@mail.saitama-u.ac.jp / 048-858-3281（直通）